

## 全国消団連とは

一般社団法人全国消費者団体連絡会は、1956年に設立された、消費者団体の全国的な連絡組織です。地域単位の消費者連絡組織26団体、全国的消費者組織16団体、消費者問題に関する非営利組織5団体によって構成されています。

2013年に一般社団法人に移行し、「消費者の権利の実現とくらしの向上、消費者団体活動の活性化と消費者運動の発展に寄与すること」を目的として活動しています。

## 活動内容

消費者問題、食品の安全・表示、環境・エネルギーなど、くらしに関わる様々なテーマについて、国の審議会への委員参加や、パブリックコメントの提出などを通して消費者の立場からの意見発信を進めています。

また、消費者団体をはじめ、専門家や行政などとのネットワークづくりや、国際消費者機構(CI)との連携をすすめ、学習活動・政策提言・立法運動に取り組んでおります。

## 2017年度活動方針

- 1 消費者問題・消費者運動への社会的な理解促進と主体的な基盤整備
- 2 消費者が安全で安心できるくらしの確保
- 3 国内の消費者団体や国際的な消費者運動との連携強化

## 2016年度活動の一例

- 意見書、パブリックコメントの提出 . . . . . 32本
- 政府審議会等への参画 . . . . . 11省庁29会議
- 学習会の開催 . . . . . 20回
- 機関紙「消費者ネットワーク」発行 . . . . . 年12回



2016年4月  
「特定商取引法・消費者契約法改正法案の  
今国会での成立を求める院内集会」



2016年9月  
学習会「割賦販売法改正について」



2016年11月  
創立60周年記念シンポジウム



2017年3月  
受動喫煙問題で厚生労働大臣に要請



2017年5月  
第5回定時総会



2015年11月  
CI世界大会(ブラジル・ブラジリア)  
テーマ「消費者の力を解放しよう  
～世界市場における新しいビジョン」

全国消団連は国際消費者機構(CI)の正会員です。

※CIは世界的レベルで、消費者利益の保護と促進のための政策提言、教育、調査、国際的政策決定の場でのロビー活動等を行なっている、非政府組織NGOです。(2015年秋現在で120カ国から240を超える団体が加入しています)